

こころざし

兵庫県立龍野高等学校 72回生

「新入生」→「1年生」へ!

～野外活動を通して学んだこと～

しまなみの煌めき

学年主任 山村竜也

1泊2日の野外活動は、まさに雲ひとつない好天のもと行うことができた。主な活動内容として、「カッター研修」「集団行動研修」「校歌コンテスト」「学習習慣」を行い、それぞれの活動に対して意欲的に取り組めた。その中で得たものは、各自それぞれだろう。出発前とは違う自分や友人を感じることもあっただろう。その中で、もっとも印象に残ったのが「校歌コンテスト」だ。どのクラスも並び方や男女のパート分け、指揮の仕方など工夫を凝らしながら、元気に校歌を歌う姿に感動した。カッター研修で見た瀬戸内海の煌めきにも負けない輝きを感じた。さて、ここで得たことをこれからの生活の中でどう使っていくかがこれからの課題だ。いいものを持っていても、使えなければ「宝の持ち腐れ」だ。頭でわかっているのに役に立たない。使いながら失敗することもあるだろう。そうやって身につければいいと思う。これからの君たちの成長を心から楽しみにしている。

～快晴の下、野外活動開始!～



1組強し!!
たいへんよく
頑張りました。

各オリエンテーション結果

カッター①	1位	1組	2位	3組	3位	8組
校歌コンテスト	1位	1組	2位	4組	3位	8組
カッター②	1位	1組	2位	2組	3位	8組

～野活委員より①～

1泊2日の野外活動において強く感じたものは仲間との絆です。野外活動を行うまでは新しい生活への期待やさまざまな不安が交錯していました。ところが野外活動を終えた今はたくさんの不安も吹き飛んでいて、仲間たちとどんなことをしようか、あんなことをしたい、というような夢や期待に胸を躍らせています。2日間のオリエンテーションで1組は3冠をしました。どうしてだろうと考えてみると気づいたことがありました。それは笑顔です。校歌コンテストやカッター訓練は決して楽なものではありませんでしたが、その苦しみや大変さ以上に1組の皆でできるという喜びや興奮がこみあげてきました。その思いが笑顔となって現れ、団結をより強固なものにしたと思っています。僕は本当の意味で心が1つになり、仲間との絆が深まったと心から感じています。

(1組)

この広島での野外活動では天気にも恵まれ、様々な活動をしました。校歌コンテストでは、どのクラスも同じ曲を歌っているのにそれぞれ雰囲気違って、クラスカラーが出ていて良かったと思いました。また私は司会を務めさせていただきました。緊張したけれどとても良い経験ができました。集団行動では約3時間の練習の中で、みんなの声や動きがそろった瞬間がとても印象に残っています。カッター訓練では、1人が頑張っても皆で協力して漕がないと船は前に進まないということから、クラス全体が団結できた時間でした。

1泊2日という短い期間でしたが、学年全体でも個人でも成長できたと思えるとても有意義な2日間でした。話したことの無い子とも話すことができたりしたので、これからの高校生活がとても楽しみにになりました。これからのことを毎日の学校生活に生かしていきたいと思っています。

(2組)

野外活動は龍野高校に入学して最初の行事でした。戸惑うこともありましたが、時間がたつにつれてすっかり行動できるようになりました。集団行動とカッター訓練では、クラスまたは学年全員で息を合わせることが大事です。大きな声を出す、力いっぱい漕ぐ・・・人によって得意不得意はあると思いますが、努力することが必要だと思いました。

校歌コンテストはクラス一丸となる必要があります。私は難聴で音程をとるのが苦手ですが、クラスの友達が教えてくれたり励ましたりしてくれたので、自信を持って歌えました。校歌コンテストはクラスの結束が強まる良いきっかけになったと思います。

2日間の野外活動を終えて私たちは何を学べたのか、それをこれからの学校生活で生かしていく必要があると思います。もちろん大学受験や就職などもそのうちの1つです。それらのことをしっかり頭において、高校3年間を過ごしていきたいです。

(3組)

1泊2日の野外活動が終わりました。入学して2週間で、まだあまり話したことの無い人もいたのが最初はとても不安でした。ですが、各オリエンテーションでの活動などこの2日間を通して新しい友達ができたり、お互いをより知れたりして、クラスの雰囲気が明るくなり、1つになれたように思います。

どのオリエンテーションにも揃えて大きな声を出す場面があり、みんなの声がピタッと揃ったときの達成感と嬉しさは忘れられません。特に校歌コンテストでは、短い練習時間の中、アイデアを出し合い助け合って準優勝することができました。何も言わなくても、当然のように全員が大きな声で歌ってくれていて、本当に良いクラスだと思いました。

今回の野外活動で学んだことを今後の学校生活に生かし、クラスの絆を大切にして、勉強や行事にクラス一丸となって取り組んでいきます。

(4組)

～夜には皆で勉強も・・・。学習習慣を身に着けよう～



～野活委員より②～

今回の野外活動は出発式での注意から始まりまし
た。そしてバスで移動し宿舎に着きました。集団行動
では正直疲れたという気持ちが大きかったですがチー
ムワークが築けたと感じました。校歌コンテストでは
30分という短い練習時間で指揮者を中心に団結した
と感じました。いざ本番となると、どのクラスも様々
な工夫を凝らしていて楽しんで観ることができまし
た。また、今回5組は大きな声で歌えたので学校でも
この声が出せたらなと思いました。夜の勉強タイムで
は皆集中して取り組むことができたと思います。就寝
前はすぐに寝られたり寝られなかったりした子もいる
と思いますがリラックスして楽しいひと時を過ごせま
した。2日目の朝は早くから始まりました。カッター
訓練では1日目の集団行動でもチームワークを生かし
取り組みました。閉講式では出発式とは違い早い集合
ができ、成長を感じました。今回の野外活動で学んだ
ことを学校生活に生かし取り組みたいと思います。

(5組)

2日間の広島での野外活動がありました。野外活動当
日、天候にも恵まれて日差しが暑いくらいに晴れていま
した。出発式が終わり、クラスごとにバスに乗り龍野高
校を出発しました。

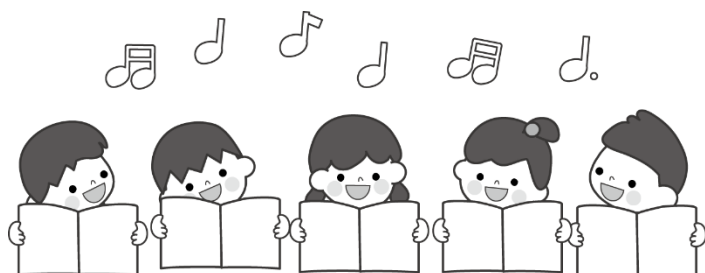
バスの中でみんなと色々な話をしたので約2時間が
あっという間に過ぎ、目的地のツネイシしまなみビレッ
ジに着きました。

僕は初日、カッター訓練でした。カッターはみんなと
息を合わせることでスピードが出ると聞き、みんなと合
わせようとしました。最後のレースでは順位は7位だっ
たけれど、とても楽しかったです。

2日目は集団行動でした。しんどかったですが、とて
も楽しかったです。本当にあっという間に2日間が過ぎ
てしまいました。

この野外活動で、学校で話せなかった子と話せたり、
友達の知らなかった部分を知ったりすることができまし
た。最高の2日間でした。

(6組)



1泊2日という短い期間での野外活動で、友との
「絆」、そしてクラスでの「絆」ができたと思います。
集団行動やカッター訓練では、1人1人が声を掛け
合い、校歌コンテストでは意見を出し合い、工夫し、
歌い上げることができました。それらを通して「自分
だけ時間に間に合えばいい」「自分だけ一生懸命すれば
いい」「自分だけ上手く歌えばいい」のではなく、クラス
全員が同じ気持ちで1つの事をする大切さを学びまし
た。その1つになった気持ちが時間を気かけたり、
私語をしないで整列しようとしたりする行動で表すこ
うすることが良かったと僕は思いました。
1年7組の皆さん、この野外活動で学校では話した
ことのない人と関わる良いきっかけができたと思いま
し。今回学んだこと、1泊2日で深めた「絆」を無駄
にしないよう、これからの授業や学校生活、昇龍祭等
の行事に生かしていきましょう。
(7組)

野外活動に行く前、僕はまだ話したことのない人が大
勢いるのに野外活動に行って本当に楽しめるか、団結力
を高められるかといった不安を持っていました。しかし、
集団訓練やカッター訓練、校歌コンクール、また寝食を
共にすることで、普段の生活ではわからない一人一人の
良いところを知ることができました。そして、クラスだ
けでなく学年で団結力を強めることができ、「真の龍高
生」として良い形でスタートを切ることができました。
また、2日間不便な環境で生活することで普段の生活
へのありがたみを感じる事ができました。野外活動で
学んだ皆さんのことを普段の生活に活かしてこそ意味
があると思うので、普段の生活では「真の龍高生」とし
ての意識を持って生活したいです。
最後に、意義のある、充実した2日間を支えてくださ
った先生方、施設の方々、保護者の方に感謝の気持ちを
伝えたいです。
(8組)



～高校生活という船に乗り込み、自分たちの力で漕いでいく～



ツネイシしまなみビレッジ、
お世話になりました！